

# リボンの会 会員の声



リボンの会のホームページ・トップ > リボンの会とは > 会員の声

## CMLとGVHDという疾患 イニシャル N. M さん

はじめまして。

私はCMLとGVHDという疾患を持っています。リボンの会についてお話する前に、病気のことについてお話しします。

職場の定期検診がきっかけで白血病、多々ある白血病の中でも慢性骨髄性白血病(CML)が急性転化している状態であることが分かりました。無治療であれば余命2ヶ月。一日も早く治療を行うこと、治療は化学療法だけではなく、ドナー移植が必要な状態でした。

紆余曲折ありましたが化学療法やドナー移植を終え、気がついたら6年弱経ちました。今は、移植片対宿主病(GVHD)と格闘しています。

リボンの会との出会いは、入院先の病院内で行われた定例会です。患者だけでなく、家族、先生方や看護師さんをはじめとする医療従事者、臨床心理士など、老若男女様々な立場の方が会の運営に携わっていることを知り、しなやかな強さを持った前向きな患者会だと感じました。

血液疾患は医学の進歩が著しい病気だとよく言われます。

ですが、治療期間が長期に渡ることで、QOL (Quality Of Life) が大きく変化するなど、患者本人だけではなく、支えてくれる家族や知人、友人などの人生を大きく変える病気であることは今も昔も変わらないのではないのでしょうか。

みんなで勝たないと勝てない時代。持ちうる知恵やそれぞれの立場での思いや悩みを共有することもあれば、まったく異なる視点から向き合うこともある。リボンの会は、そのような人と人の出会いやきっかけを与えてくれる場所です。

2015.4.24



## リボンの会 事務局本部

公式サイトURL: <http://ribonnokai.info/>

E-mail: <http://ribonnokai.info/mail.html>